

■ 実施概要

2023 年度は FD 委員会において以下の FD 研修会を企画し実施した。

テーマ：「学習者の主体的な学びを持続させ活性化させていく教育方法の工夫」

- ① 日時：2023 年 2 月 21 日（水）10:30～12:00
- ② 開催方式：対面
- ③ 講師：小柳 和喜雄 先生（関西大学 総合情報学部 大学院総合情報学研究科 教授）
- ④ 場所：場所：ユージニア館 3 階 大講義室
- ⑤ 参加者数：57 名（専任教員 53 名、職員・法人等 4 名）
- ⑥ 概要： 関西大学総合情報学部・大学院総合情報学研究科の小柳和喜夫教授をお迎えし、「学習者の主体的な学びを持続させ活性化させていく教育方法の工夫」と題して、高等教育方法の改善などについて、先行研究や AI を取り入れた授業の実践事例報告をまじえご講演いただいた。学長はじめ、教職員の多くが出席し、活発な質疑応答がなされた。教育の向上に向けて熱のこもった時間であった。

上記のほかに、以下の研修会を教務委員会、ND 教育センターとの共催で開催した。

「生成系 AI（Chat GPT 等）に関する研修会 ー生成系 AI（Chat GPT 等）にどう向き合うか？ 今後の学生の学びについてー」（シリーズ全 3 回）

1. テーマ：「シリーズ①生成系AIとは何か？ー大学人として押さえておきたいポイント解説ー」

- ① 日時：2023年5月17日（水）16:35～17:25
- ② 開催方式：対面
- ③ 講師：北村美穂子 特任教授
- ④ 場所：ユージニア館 3 階 NDホール
- ⑤ 参加者数：86名（専任教員42名・非常勤教員3名、職員・法人等32名、学生9名）
- ⑥ 概要：案内文より

昨今、生成系AI、とりわけChat GPT に関する話題を多く見聞きするようになり、生成系AIの利用やその賛否について、議論が活発になっております。また、今年度に入ってから、複数の大学が生成系AIの利用に関して、声明や指針が相次いで発出されていますが、その内容も各大学様々であるように思います。今後、生成系AIは大学の教育・教育に大きな影響を及ぼす可能性が予想されますが、私達はこの生成系AIにどのように向き合っていくと良いのでしょうか？このたび、学生および教職員が共に考えていく機会を持ちたいと考え、下記の研修会を企画致しました。

なお、この研修会は今後シリーズとして開催することを検討しております。生成系AIとは何か？どう向き合うと良いのか？そのメリット・デメリットは？学修にどのように活用できる可能性があるのか？今後、皆様と様々なテーマで議論出来ればと思います。

2.テーマ：「シリーズ②生成系 AI の教育への活用と課題：ユネスコ『高等教育における ChatGPT 利用のクイックスタートガイド』から」

- ① 日時：2023 年 6 月 14 日（水）15:00～
- ② 開催方式：対面
- ③ 講師：鎌田均 准教授、北村美穂子 特任教授
- ④ 場所：ユージニア館 3 階 ND ホール
- ⑤ 参加者数：50 名（専任教員 27 名、非常勤 3 名、職員・法人等 17 名、学生 3 名）
- ⑥ 概要：案内文より

図書館情報学をご専門とされている鎌田准教授より、4 月にユネスコが公開した「クイックスタートガイド」を元に大学教育における活用の可能性や今後の課題についてご説明頂きます。なお、鎌田准教授より約 30 分のご講演を頂きました後、5 月 17 日に行いました シリーズ①に対する質疑応答や生成系 AI に関する前期試験やレポート課題に向けての方針について、ご説明する予定です。

3.テーマ：「シリーズ③生成系AIを『本学の教育で』どう活用するか」

- ① 日時：2023 年 7 月 5 日（水）16:40～
- ② 開催方式：対面
- ③ 参加者数：72 名（専任教員 42 名・非常勤教員 2 名・職員・法人等 24 名・学生 4 名）
- ④ 講師：神月紀輔 教授
- ⑤ 場所：ユージニア館 3 階 ND ホール
- ⑥ 概要：案内文より

これまでの研修会で議論して参りました内容を受け、シリーズ③では、本学で生成系 AI をどう活用し、また、学生はどう活用すれば良いか、他大学の活用事例も紹介しながら考えたいと思います。